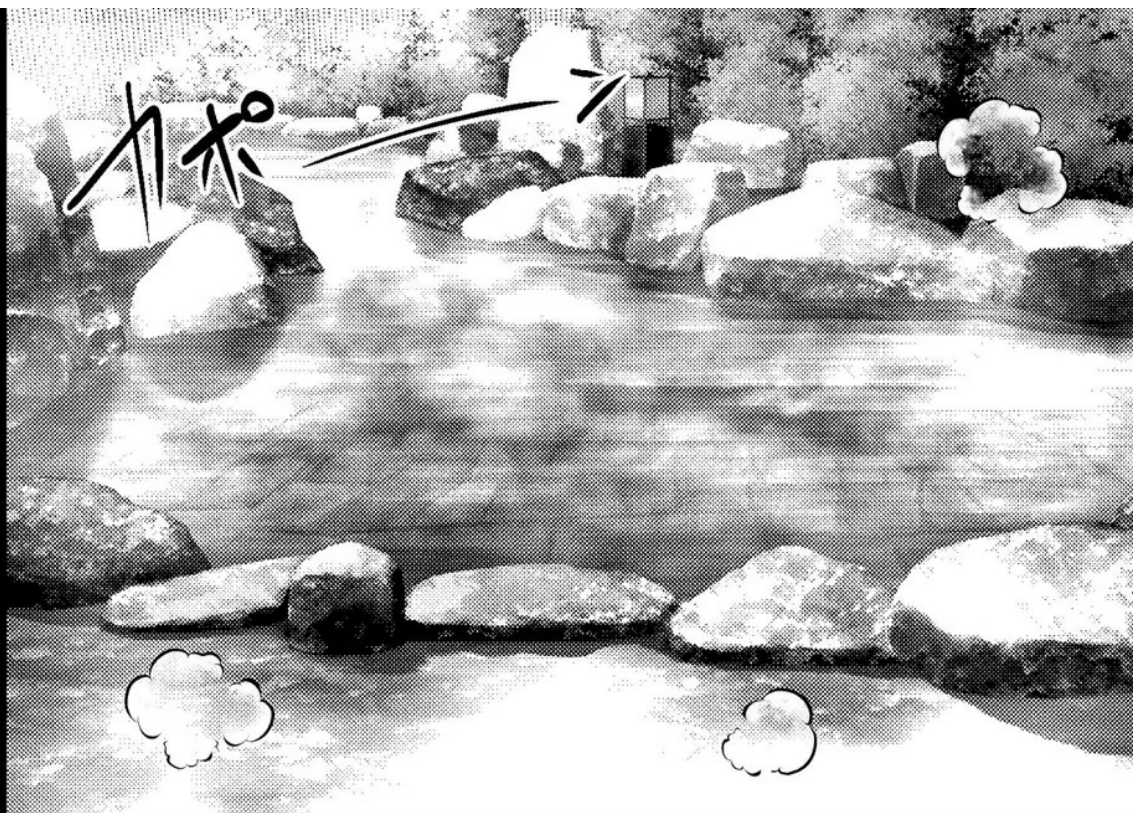
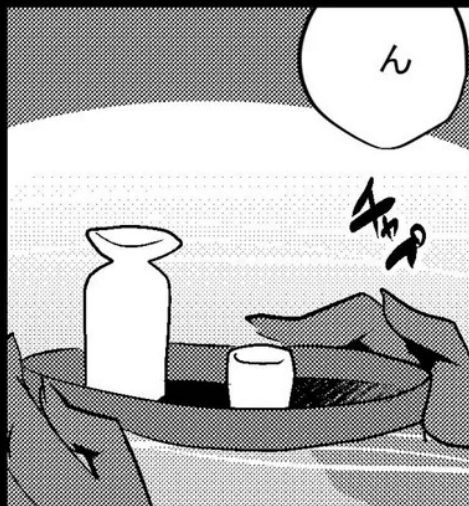




Father's purification rituals

父親の受難







うん...

飲みすぎた...

いや...のぼせたのか...
クラクラする...



— ?

これは...
ケガレ... ?









体がしびれるような
感覚だ

このままだと...



耳の中まで...

ストルム



モジ

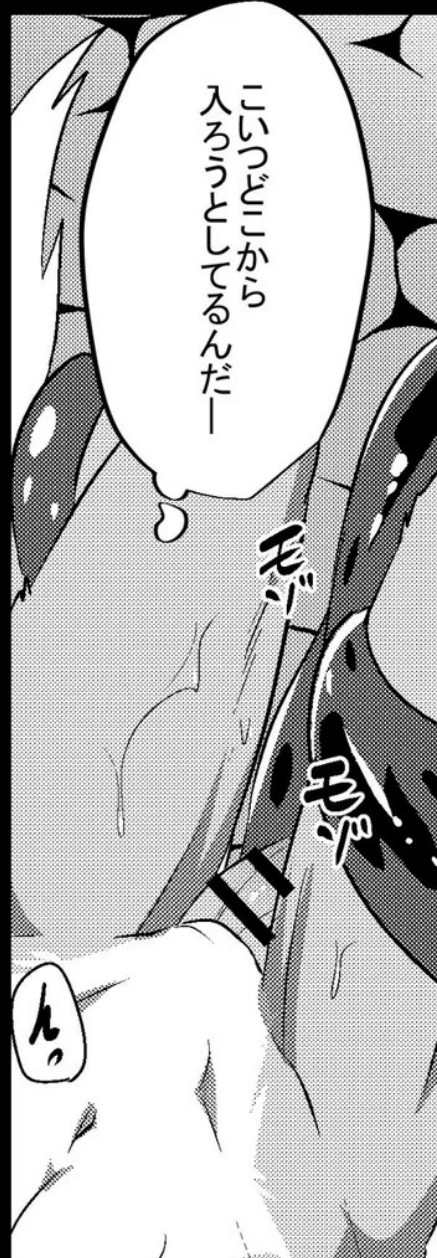
ふぐう?!



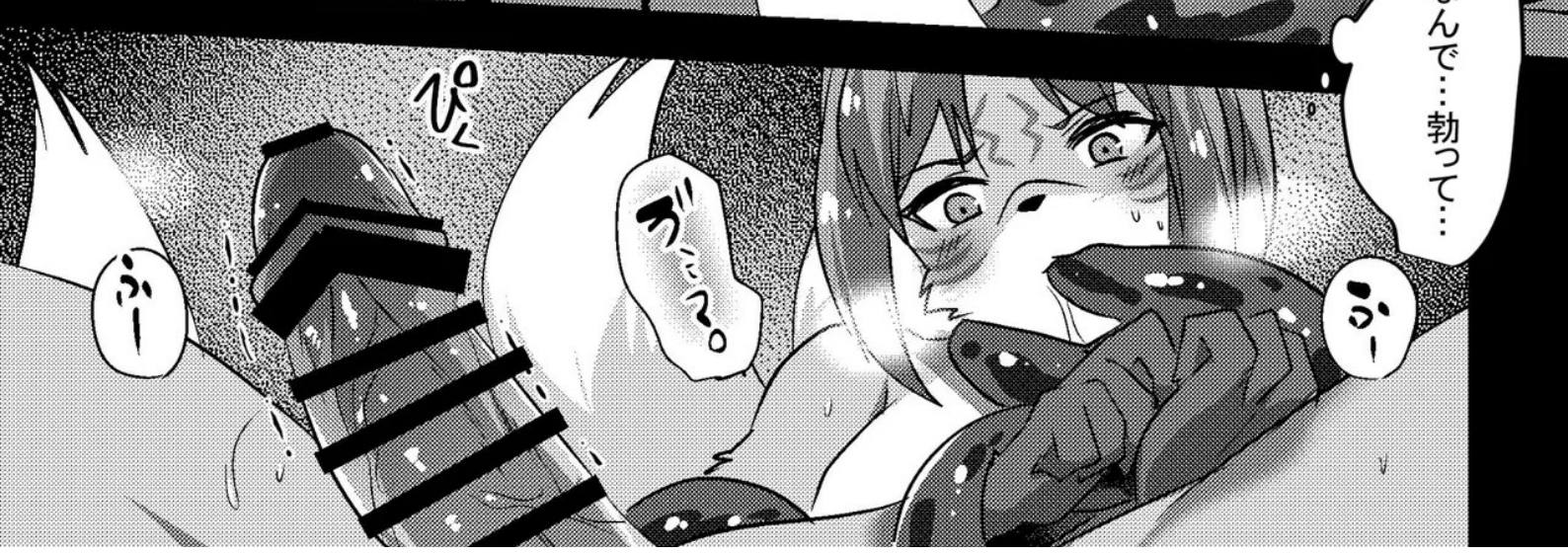
仕方ない今は
耐えて機会を



侵入できるなら
おかまいなしなのか



こいつどこから
入ろうとしてるんだー



！

！

！

！

！

！

！

！

！

強引に
こじ開けてくる——ッ

！

！

なんで…勃って…

！

！

！



ラッキー
誰もいない

貸し切りだね

女風呂のほうか…!



人—?



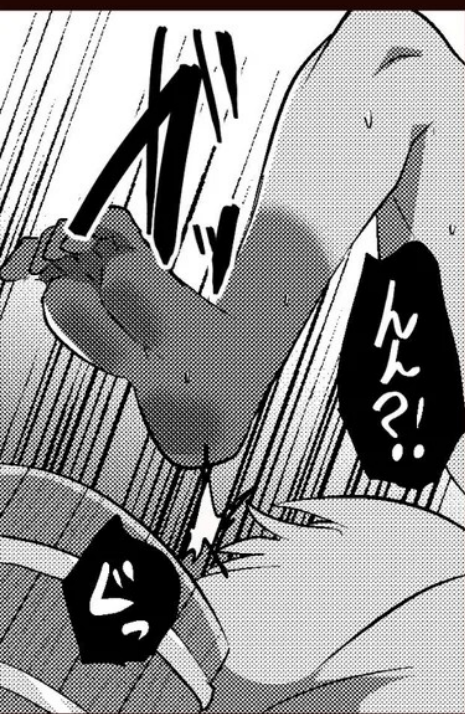
助けを呼ぶべきか…

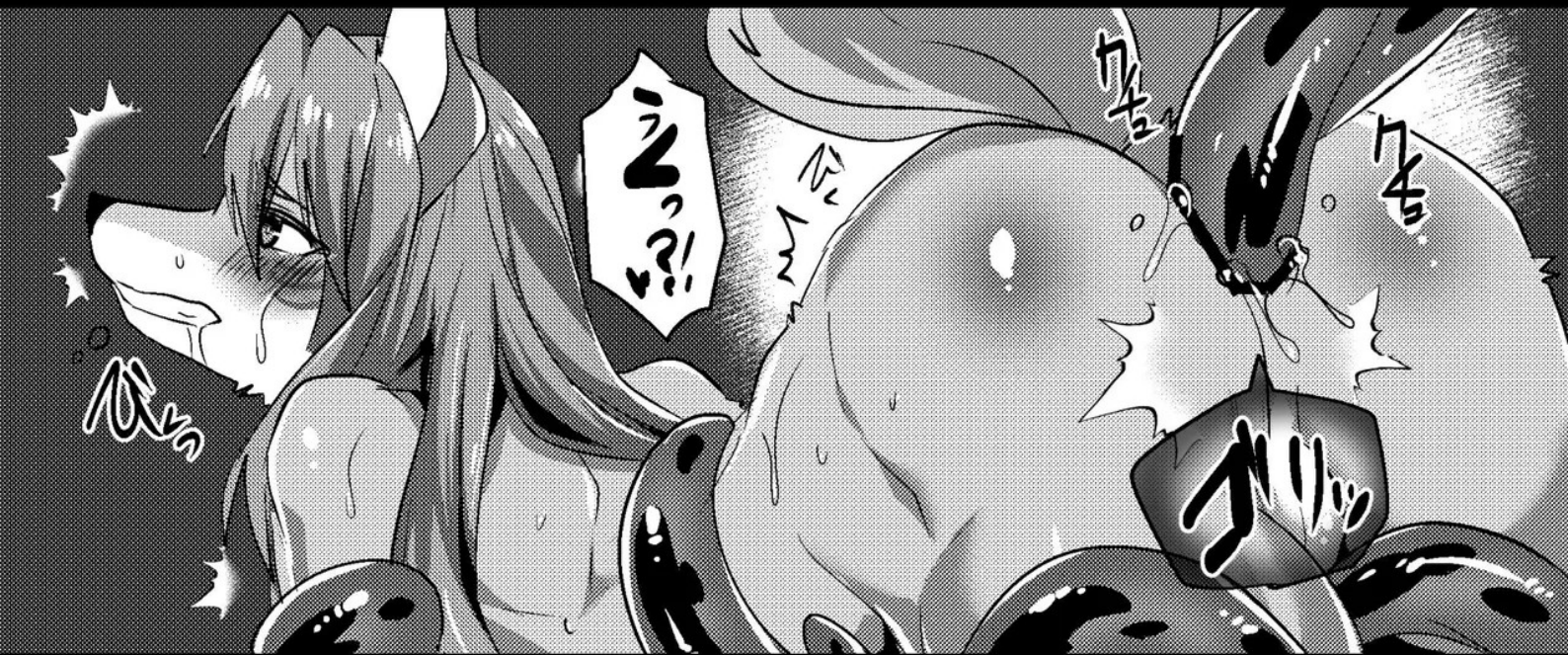
いや紳士たるもの
淑女にこのような姿を
見せるわけには…



液体のせいかな?
体が妙に火照っている

うまく動かな…









中でしごかれて



また私は
堕ちてしまうのか？

上も下も蹂躪されて
意識が飛びそうだと
まさか男の体で
ここまでなるとは

ドドド



今なら体も
動く



燃えろ――！



誰だかわからないが
バレなくてよかった



となりも静かだし…
上がってくれたか…



――なんとか
なったな…

ほあ

ほあ

ボト

ボト



アリスブックス

booth

思わぬ形で一緒に入れることになったねえというお話です
お父さんは入るんじゃなくて入れられたんですけどね
てかゼンババの資料ほとんどなくてもう口調とか設定とかねつ造ゆるして
お読みいただきありがとうございました



※この本の未成年者の閲覧・購読を禁じます。
また許可なしに本の中身のネットへのUP・無断転載・
二次配布・ネットオークションへの出品は絶対におやめください。
皆様のご協力とご理解をよろしくお願い致します。

発行日:2018/04/30

発行者:瑠璃燕 (Pixiv id=300876)

印刷所:栄光印刷

連絡先:kimuchinabe_naruga@hotmail.co.jp

pixiv

